私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

日本木材青壮年団体連合会

第30回 木材活用コンクール

主催：日本木材青壮年団体連合会
特別協賛：株式会社アンドパッド、Modellazione Legno、株式会社データ・ファー・イースト
協賛：JK ホールディングス株式会社、一般社団法人 JBN・全国工務店協会
後援：農林水産省、国土交通省、公益財団法人日本住宅・木材技術センター
一般社団法人 全国木材組合連合会、公益社団法人 日本建築家協会、一般社団法人 日本建築学会
一般社団法人 日本インテリアプランナー協会、公益財団法人 日本デザイン振興会
公益社団法人 日本建築士会連合会、一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 JBN・全国工務店協会

募　集　要　項

趣　旨

木材活用コンクールは、平成 9 年の創設以来、木材の優れた活用事例を顕彰し、その価値と可能性を広く社会へ発信することで、木材利用の普及促進と木材産業の発展に寄与することを目的として開催してまいりました。本年度、第 30 回という大きな節目を迎えます。これまで 30 年にわたり、多くの応募者、審査委員、関係団体の皆様に支えられながら、その時代を映す多様な木材活用の取り組みを全国へ発信し続けてきました。その歩みは、木材に関わる多くの人々の知恵や技術、想いによって築かれてきた歴史であり、次の時代へ受け継ぐべき大切な財産です。木材は、森林資源として育まれ、建築や空間、家具、製品など、さまざまな形で人々の暮らしや地域社会を豊かにしています。近年では、脱炭素社会の実現や持続可能な社会づくりへの関心が高まる中、木材が持つ環境面だけではなく、そこに関わる人の技術や創意工夫、地域とのつながりなど、その価値はさらに広がっています。本コンクールでは、建築物、木質空間、木製品、技術、活動など、多様な木材活用の取り組みを広く募集し、その魅力を社会へ発信していきます。30 年の歩みを礎に、木材に関わる人々の挑戦が新たな価値を生み、未来へつながる場となることを目指し、第 30 回木材活用コンクールを開催します。

1．募　集　部　門

大規模建築部門	木造(混構造も可)または内外装木質化を実施した建築物（延床面積 300 ㎡以上）
小規模建築部門	木造(混構造も可)または内外装木質化を実施した建築物（延床面積 300 ㎡未満）
プロダクト部門	木材を使用した製品（他の素材と組み合わせたものも可） 例）家具、玩具、建具、遊具等
プロジェクト部門	木材利用の普及促進と木材産業の発展に寄与する取り組み 例）木材活用に関する事業、活動、研究、教育、地域連携、流通、技術開発、情報発信等

※過去の受賞作品は、木材活用コンクール公式サイト（https://mokusei.net/mkc/）でご覧いただけます。応募の際の参考にしてください。

2．応　募　条　件

（大規模、小規模建築部門）	建設・設置地域は国内とし、令和 5 年 1 月 1 日から令和 8 年 12 月 31 日までに完成したもの
（プロダクト部門）	令和 8 年 12 月 31 日までにユーザーが購入または利用できるもの
（プロジェクト部門）	令和 5 年 1 月 1 日から令和 8 年 12 月 31 日までに実行したもの
募集期間	令和 8 年 12 月 1 日～令和 9 年 1 月 15 日　　※1 月 15 日当日送信まで有効

3．応　募　資　格

●大規模建築、小規模建築、プロダクト部門

応募物件の設計者、施工者、建築主、またそれらの合同。及び応募作品のデザイン事業者、生産者、販売者、エンドユーザー（所有者・当事者)。ただし、相互に了解を得ていること。連名での応募も可能です。

●プロジェクト部門

木材活用に関する事業や活動、研究、教育、地域連携、流通、技術開発、情報発信等に取り組む個人、団体、企業、自治体、教育機関、またはそれらの合同。ただし、相互に了解を得ていること。連名での応募も可能です。

4．審　査　基　準

応募される資料を対象に、下記の項目などを考慮して審査いたします。

●木の良さと魅力が存分に引き出され、この時代の木材活用の可能性を示しているもの

●街の景観や生活空間を豊かにし、人々に木の温もりと自然との共生を感じさせるもの

●木材の川上から川下まで、業界全体の社会的価値を高め、好循環の起点となるもの

●他の地域・業種・世代に展開でき、木材活用の文化と技術を次世代へつなぐもの

●設計・施工・流通・加工においてデジタル技術等を取り入れ、業界に革新をもたらすもの

●木材活用の意義と魅力をメディア・社会へ発信する力があり、業界の認知拡大に貢献するもの

5．審　査　委　員　会

審査委員長	深尾　精一	首都大学東京（現東京都立大学）名誉教授
審査委員	秋吉　浩気	VUILD 株式会社　代表取締役 CEO
（五十音順）	池田　靖史	東京大学　工学系研究科建築学専攻　特任教授
	大島　敦仁	国土交通省　住宅局　住宅生産課　木造住宅振興室長
	川原　聡	林野庁　林政部　木材産業課　木材製品技術室長
	霜野　隆	一般社団法人　日本インテリアプランナー協会　顧問
	竹村　優里佳	Yurica Design & Architecture　主宰
	中島　史郎	宇都宮大学　地域デザイン科学部　建築都市デザイン学科　教授
	宮澤　俊輔	公益財団法人　日本住宅・木材技術センター　理事長
	安成　信次	一般社団法人 JBN・全国工務店協会　会長
	山代　悟	芝浦工業大学　建築学部　建築学科　教授
	若杉　浩一	武蔵野美術大学　造形構想学部　教授

6．表　彰

- 最優秀賞　　2 作品　　農林水産大臣賞（1 作品）　国土交通大臣賞（1 作品）
- 優秀賞　　10 作品　　林野庁長官賞（2 作品）、公益財団法人日本住宅・木材技術センター理事長賞（2 作品）
  一般社団法人全国木材組合連合会会長賞（2 作品）、一般社団法人日本インテリアプランナー協会賞（1 作品）、一般社団法人 JBN・全国工務店協会会長賞（1 作品）、
  日本木材青壮年団体連合会会長賞（2 作品）
- 特別賞　　2 作品　　30 回記念特別賞(1 作品)、DX 賞（1 作品）
- その他に、部門賞(4 作品)、木材活用賞(4 作品)、日本木材青壮年団体連合会の会員が選ぶ「木質開拓賞(1 作品)」などを加え、総計 23 点を予定。
- 受賞者には賞状が授与されます。

7．注　意　事　項

- 応募作品は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
- 第三者の著作権、工業所有権、知的財産権を侵害すると判断されたものは、受賞結果発表後でも受賞を取り消すことがあります。
- 受賞作品の発表・掲載等に関する権利は、主催者側が保有するものとします。
- 応募者の個人情報は、厳重に管理し、運営上の連絡や資料等の発送のためのみに利用します。
- 応募書類の仕様書審査については応募内容が真正なことを前提に行います。
- 受賞作品の所在地を作品広報のために木材活用コンクール公式サイト(https://mokusei.net/mkc/)に掲載させていただきます。（なお、一般住宅や、所在地を公表する事で個人のプライバシーを侵害する可能性のある作品の所在地掲載はいたしません。）

8．応募について

＜応募方法＞

日本木材青壮年団体連合会ホームページ内、木材活用コンクール公式サイト(https://mokusei.net/mkc/)から応募してください。

＜手順＞

Ⅰ．事前準備

応募登録を始める前に上記木材活用コンクール公式サイトからダウンロードした「応募用紙」（Excel）に必要事項を記入したファイルと「作品データ」（PDF）を用意してください。

■「応募用紙」(Excel ファイル)について：

・所定の申込み専用用紙をダウンロードしていただき、必要事項を記入したものとします。

・応募用紙は「建築部門（大規模建築部門・小規模建築部門）用」と「プロダクト・プロジェクト部門用」の 2 種類があります。応募する部門に合った応募用紙をご使用ください。

・応募用紙の記入については、記入例をご参照ください。

※使用木材について、できるだけ詳しく記載してください（材種、寸法、JAS 製品、合法木材、地域認証材など)。

■「作品データ」（PDF ファイル）について：

・自由フォーマットとしますが、作品名称、図面（建築物の場合は平面図、断面図を必ず載せてください)、写真、主旨　説明文（600 字以内）を、A２サイズ（420ｍｍ×594ｍｍ、横置き）1 枚に構成したものとします。

・データ容量は 10Mバイト以内とします。

※PDF ファイルはパソコンでの予備審査、及びプロジェクターでの最終審査に使用します。
（プロジェクター投影による審査のため、本文の文字サイズは A2 サイズ換算で 12 ポイント以上を推奨します）
※フォントの種類や文字サイズは自由ですが、予備審査（パソコン画面）および最終審査（プロジェクター投影）で文字が判読できるよう、読みやすさにご配慮ください。
※PDF データ作製にあたり、必ず、画面の拡大・縮小を行なっても文字データが読める形式で作製をお願いします。
※審査の公平を期すため、作品データ内、応募用紙の主旨説明文等に設計者・施工者が特定できる情報の記載はご遠慮ください。例)社名、屋号、ロゴ等

Ⅱ．応募登録

上記木材活用コンクールのページから「応募登録ページへ」をクリックし、「応募登録」ページへ移動してください。「応募登録」ページにて必要事項を入力し、「応募用紙」(Excel)及び「作品データ」(PDF) をアップロード後、「確認」ボタンをクリックしてください。
正常に登録完了すると、「応募情報受付画面」が表示されます。以上で応募登録は完了です。
※登録を中止する場合は、【キャンセル】ボタンをクリックし、登録作業を中止してウィンドウを閉じてください。

Ⅲ．登録受付通知メール

応募登録が完了すると、ご登録いただいたメールアドレス宛に登録通知メールが届きます。
※応募受付通知メールが届かない場合は、お手数ですが事務局にお問い合わせください。
※応募受付メールは重要ですので削除せず大切に保管してください。

Ⅳ．応募者専用ページについて

登録受付通知メールに記載されていた応募者専用ページにアクセスし、ＩＤ、パスワードを入力してログインします。ここでは応募登録いただいた内容の確認や修正が可能です。※変更できない項目もあります。

＜結果発表＞

結果発表は、令和 9 年 4 月上旬頃にプレスリリースにより行う予定です。

＜表彰式＞

表彰式は、令和 9 年 6 月 12 日(土) 日本木材青壮年団体連合会 第 72 回全国会員東海大会 (岐阜県内) にて行う予定です。
※受賞作品は事務局で印刷し A2 サイズのパネルを作成します。
ただし、データ解像度の内容によっては、新たに印刷用のデータを提出していただく場合もございます。

お問合せ先

日本木材青壮年団体連合会　木材活用委員会　委員長　田中　俊輔
木材活用コンクール事務局
〒135-0041　東京都江東区冬木 6－14　　飯沼ビル 102
Tel　03-5620-4806　　Fax　03-5620-4809　　E メール: mkc@mokusei.net